

【広島県豪雨災害復興支援ファンド】 株式会社しおまち企画に対する投資実行について

株式会社地域経済活性化支援機構のファンド運営子会社である REVIC キャピタル株式会社が、株式会社広島ベンチャーキャピタルと共同で運営する「広島県豪雨災害復興支援ファンド」(以下、「本ファンド」という。)は、株式会社しおまち企画(以下、「しおまち企画」という。)に対する投資を実行しましたので、お知らせいたします。

しおまち企画は、2019年3月に広島県尾道市瀬戸田に設立され、しまなみ海道沿いにある生口島・瀬戸田において宿泊施設やレストラン、カフェ、ロースター、土産屋等を併設した複合施設「SOIL Setoda」を運営しています。

また、2022年12月より、商店街の空き地や空き店舗を活用し、店舗と宿泊施設が一体化した建築ユニット「ショップハウス」の開発・運営を通じて商店街を活性化させるプロジェクトを進めています。

今般、しおまち企画は、2023年4月開業の1棟目、同年10月開業の2棟目に続き、しおまち商店街付近において3～5棟目となるショップハウスの開発を企図しています。

3～5棟目のショップハウスについては、観光客向けに宿泊客室として提供する他、瀬戸田での店舗運営に意欲のある事業者に貸し出すテナントスペースや、瀬戸田への移住検討者が居住可能なシェアハウスとして運営することを予定しています。

本ファンドは、しおまち企画の行う事業が、商店街の空き家問題を含め、地域が抱える課題解決及び経済活性化のために重要な役割を果たすものであり、コロナ禍や自然災害からの地域経済の復興と活性化を目指す本ファンドの趣旨に合致することから、ショップハウスの開発資金を支援するため、投資を実行しました。

今後も、本ファンドは広島県内の地域金融機関をはじめとした関係団体等と連携しながら、広島県の復興・活性化、及び新型コロナウイルス感染症の影響による経営悪化に対応するため、当地の事業者に対する投資を行ってまいります。

【ショップハウス 開発済物件写真】

1 棟目 (2023 年 4 月 25 日オープン)



2 棟目 (2023 年 10 月 25 日オープン)



【投資先の概要】

企業名	株式会社しおまち企画
本社所在地	広島県尾道市
設立年月	2019 年 3 月
代表者	小林 亮大、岡 雄大
事業内容	宿泊業、飲食業、旅行業、物品賃貸業、不動産賃貸業

【広島県豪雨災害復興支援ファンドの概要】

<http://www.revic.co.jp/business/fund/35.html>

機構ホームページをご参照ください。

以上

＜お問い合わせ先・ご相談の連絡先＞

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表: TEL 03-6266-0310

地域活性化支援本部: TEL 03-6266-0590